

## 図書館利用者と練馬図書館長との懇談会

- 1 日時 令和元年 10 月 31 日（木） 14 時～15 時 30 分
- 2 場所 練馬図書館 会議室
- 3 参加者 利用者 4 名  
図書館 5 名  
(練馬図書館長、副館長、事務局、図書館主任専門員 2 名)  
(ほか、生涯学習センター 1 名)
- 4 テーマ 「できたらいいな、こんな図書館」
- 5 配付資料 (1) 練馬図書館の各種事業記録（平成31年・令和元年度）  
(2) 練馬図書館書架等案内図  
(3) 練馬図書館だより（No. 31）  
(4) 令和元年「図書館と館長との懇談会」チラシ
- 5 次第 (1) 練馬図書館長挨拶  
(2) 図書館職員紹介  
(3) 図書館概要説明  
(4) 懇談

### 図書館利用者と練馬図書館長との懇談会 会議録

#### 1 練馬図書館長挨拶

それでは、お時間になりましたので、ただいまから図書館利用者と館長の懇談会ということで始めさせていただきますと思います。よろしくお願いいたします。

では、今日お配りした資料をご確認いただきたいと思います。

(資料確認省略)

それでは、こちらの次第に従いまして進めさせていただきますと思います。

まず、自己紹介をさせていただきますと、私はこの4月にこの練馬図書館に着任させていただきました。

区役所、練馬区に勤め始めてからもう30年以上たちますけれど、図書館で働くのはこれが初めてですので、図書館歴は半年ちょっとという短さになっております。

三十何年か前に練馬区に入区して2番目の勤務先が、当時「練馬公民館」という名前でしたけれど、この図書館の大家さんに当たる、向かい側の施設の部分に、今から27年ぐらい前から5年間ほど勤め、そこで勤務させていただいておりました。

というわけで、この建物で働くようになったのは本当に二十何年かぶりなのですが、初めての図書館勤務ということで、なかなかわからないことが多くて、皆様にご指導・ご鞭撻をいただきながら、日々、勤めているところです。

今日は、どうぞよろしくお願いいたします。

#### 2 図書館職員紹介

練馬図書館副館長 主任図書館専門員 2 名 事務局

### 3 図書館概要説明

- (1) 施設概要
- (2) 事業概要

### 4 懇談

- 利用者 聞きたいのですけれど、説明された事業をやっているのですか。
- 図書館 やっています。
- 利用者 初めて聞きました。
- 図書館 そうですか。
- 利用者 だめですね。みんなに知らせなければ。
- 図書館 申し訳ありません、周知がなかなかできていない。
- 利用者 昼ですか、夜ですか。
- 図書館 講座によってですけど、大抵の事業は日中にやっています。夜間にやる事業は余りないです。
- 利用者 事業をやるのは、職員ですか。
- 図書館 講座によりますが、例えば食育講座は、専門の方に来ていただいて講師としてお話をいただいているものです。おはなし会のようなものと、私どもの専門員がお話をさせていただくことが多いです。
- 利用者 内容がよくわかりませんが。余りよくわからない事業よりも、文化が向上するようなものの方がいいのではないですかね。
- 図書館 はい。ありがとうございます。
- 利用者 区民と一緒にやらなければだめですね。
- 図書館 そうですね。はい、もちろんです。本当におっしゃるとおりで、私どもは職員だけで何かができるというわけではありませんので、地域の方、ボランティアの方、いろんな方と協働でいろいろな事業を進めさせていただいているところです。
- 利用者 図書館ビジョンですが、ビジョンの真ん中、10年の真ん中の5年に見直すといつも言っていた。検討するように、というのがここに書いてあるわけです。それをこの間からやっていたけれど、あれは何のためでしょうか。こんなのがあります、ありますというだけで、どう変わってくかとか、そういうことは入ってないではないですか。
- 図書館 この事業に関してということでしょうか。
- 利用者 ビジョンの検討は、私の方でもいろいろ言わせていただくというか、検討させていただいて一緒にやりたいのです。そういうことはやらないのでしょうか。
- 今こういうものがありますという、数字にしかたけのことではないですか。どれだけ変わってきたかとか、変化して、どれだけが後回しになったとか、まだ5年あるから、こういうやり方でやりますからとか、そういうことが検討なのです。何か向上するものがないものは、検討ではないですよ。
- 図書館 ご意見、ありがとうございます。
- 利用者 小学校でも、中学校でもやれるようなものではだめです。

図書館 今ご紹介させていただいておりますのは、この練馬図書館の事業に関してになります。

利用者 何階になるのでしょうか。高いものを建てるのですか。

図書館 ここは建物を大きくするというわけではありませんので、今後、改修になる予定ですが、建物そのものが大きくなることは見込まれておりません。現在、地上は2階建てですが、それより大きなものになるということはないと思っております。

利用者 いろいろな説明では、まだ決まってないようですね。これよりも高いものを建てたいという人もいますから。

図書館 いろいろ場所によって高さの制限とか、いろんな制約があるかと思います。

利用者 中央図書館にするといったこともかかわってくるでしょう、大きくなれば。

図書館 大きくするということは、今のところ難しいです。建物そのものの大きさが変わるわけではありませんので。

利用者 小さいから中央図書館にはならない。

図書館 ご承知かと思いますが、現在、練馬区では光が丘が一番大きな図書館ですので、光が丘が中央館的な機能を持ってやらせていただいております。

利用者 中央図書館になるといっても、ならないですね。

図書館 中央図書館にならないというのは、システムとして、そうならないということでしょうか。

利用者 結局、社会から見て力がないということでしょう。だから3館で運営しても、いろいろ事件が起こってくるのです。この間、あったじゃないですか。ストはやらなかったけれども。申しわけないが、あれではみつともないでしょう。発言は記録されるのでしょうか。

図書館 録音はしています。

利用者 ここには僕も行きますけど、言うだけ言います。

図書館 それは、光が丘の懇談会でもお話をされるということでしょうか。

利用者 12館行こうと思っていますけれど、夜遅いとか、家族が心配するから、そういうときは行けないですけど、行ける限り行こうと思っています。

図書館 練馬区の全体にかかわることでしたら、光が丘の図書館が最後にまとめてお受けしますので、そちらでまたお話を伺えればと思います。お願いいたします。

利用者 前によく利用させていただいていたのですが、我々には、今、会議室を貸してくれないのです。

図書館 貸さないということはないと思いますが。

利用者 そうですか。それでは、私が、講演というわけではないですけど、お話しするのは、各館でお願いしますから。

図書館 恐れ入りますが、所属されている団体として、こちらの会議室をご利用になるということでしょうか。どんなことでお使いになるのでしょうか。

利用者 ですから、よりよい図書館をつくるために、私は全館歩いてみますので。前にも歩いたことがあるのですけれど、それはもう館長に会うだけのことだったので、今度は皆さんに聞いていただいて、すばらしい図書館をつくりたい。図書館をつくるわけではなくて、そういう団体をつくるのです。

図書館      そうですか。

利用者      会社の経営が半分と、そんなこととかが半分とで人生やってきたようなものなので、何とか私が死んでしまうまでに、どなたかにそういうものを引き継いでいただいて、そういう意思を、区の文化を向上させたいと、そのために私自身を投げうってやりたいと思っているのです。よろしくお願いいたします。

図書館      空き状況にもよりますけれども、一般の団体にこの会場はお貸ししています。

利用者      ありがとうございます。

図書館      ただ、土曜や日曜ですと、この部屋は臨時の閲覧席として開放させていただいているということもありますので、時間帯、曜日によっては使えないこともありますので、ご了承ください。

利用者      わかりました。

図書館      では、これから先は、ご参加の皆様から、今後、こんな図書館になったらいいなというご意見を頂戴できたらと思っております。いかがでしょうか。

利用者      ここの図書館がもう少ししたら改修工事が始まるとおっしゃいました。会議室の利用などで話があったと思うのですが、私たちの団体は、12月7日、8日とこの会議室を使わせていただいて、文庫連の50年の歴史展示をさせていただくことを、図書館の方からのお声も聞こえて、こちらの気持ちもちょうどぴったり合ったので、そういう展示会ができることを私たちも楽しみにしています。

それで、館長さんからのお話で、この見取り図では、すごく会議室が大きいなと思ったのですが、無理なことはもちろん承知で言っています。もう何か月も前から、設備に関しては、とても良いものを入れることはあるけれども、一つ一つのセクションというか、部分的なものが大きくなったり、高くなったりというのは無理だということはお聞きしているのですが、集まる場所が一つしかないというのは、利用者としては不便、もう一つお部屋があったらいいなと思っています。あと、展示用にもなる部屋がもう一つあるといいなとか、本のことにしてもいろいろな方の希望があると思うのですが、この図書館をととても頼りにし、当てにしている近隣に住む者たちにとって、貸していただける部屋がある図書館というのはとても大事なものです。ですから、せめてもう少し広いといいなということです。

もう一つ、去年、ここの館長さんは違う方だったのですが、この場で私がお伝えしたのは、私たちの団体は子どもたちが主に読む本を勉強し合う会なのですが、練馬図書館の方たちと、去年の12月、読み聞かせ、ブックトークの会をここでやらせていただいたときに、その扉を開けてやっていました。真正面が新聞の閲覧台だということで、子どもではなく、大人の方たちも真正面にいるとか、いろんな条件がありまして、心苦しいなと思いながらやらせていただいていたのですが、この部屋自体が視聴覚室のように音を遮断するとか、何かそのような設備があったらいいなというような意見がメンバーの中から出たこともあります。それは、去年、子どもたちがたくさん集まったときに、特にこのよみきかせ広場のときは、さぞかしこのお部屋の中に子どもたちやお母さんたちがぎゅうぎゅう詰めだったのではないかなと思いますので。

図書館　　そうです。

利用者　　それで、新聞閲覧台が真正面という条件が、改修工事の後、今の状態で考えると、子どもの声はストレートに外に出るので、さぞ新聞をお読みにになりたい年齢の高い方たちにとっては、いろいろあると思います。子どもたちの声と、本や新聞を読んでいらっしゃる方たちの環境とが少し遮断されるような、そんなものがあると、中で遠慮なく何か楽しいことができるのではないかなと思ったことを昨年はお伝えしたので、もう一回、お伝えしたいと思って参りました。

図書館　　昨年の記録は見させていただいています。昨年のときも、大きな改修のときには参考にさせていただくという回答をしているかと思います。

これからどうやっていくかという具体的な検討は、もう間もなくなるので、その中で、いただいた声をできるだけ反映させていきたいなと思っておりまので、全く忘れていたり、無視したりということはありません。

利用者　　それは本当に機会があれば、ちゃんとお伝えしておきたいことの一つです。資料の事業報告を見たら、人形劇などがありますね。生涯学習センターを使われるわけですね。広さの問題もあるとは思いますが、声の問題とか、中には楽器を持ち込んだりする劇団さんもいたりとかするので、ここではなかなか気持ち的に遠慮があるのではないかなと思っています。生涯学習センターは使いやすいこともあると思うのですが、せっかく図書館の企画であるならば、この館内でできるといいのにはと思います。

図書館　　そうですね。最初におっしゃられたとおりで、ここを大きくするというのはなかなかできないし、大枠が大きくなるわけではないので、新しい部屋をつくるというのもなかなか難しいかとは思います。

この館の特色というのは、何ととっても生涯学習センターと一体の施設があるということがあります。生涯学習センターには各種いろんな部屋がありまして、そこを使って子どもも事業をさせていただいているところなので、今後も連携しながらできたらいいなと。今日は、生涯学習センターの職員も来ています。

利用者　　はい、そうですね。ありがとうございます。

センター　　例えばセンターの部屋を事業でとっていただいて、利用していただくとか。空きがあれば大丈夫です。

利用者　　例えば練馬図書館で、何か、この外部のものがやりたい。でも、ここだといろいろなことで遠慮があると思ったら、練馬図書館に申請をして、上を貸していただくとか、そういうことができるのですか。

センター　　内容としては、図書館主催事業であれば、図書館の事業です。中身は例えば区民の方と一緒に何かやっていますということであれば、公用というのですかね、という形でお部屋をとるということは可能です。

利用者　　そうなのですか。

センター　　団体としてとられる場合は、公共予約システムをご存じでしょうか。

利用者　　今度は、生涯学習センターにということですよ。

センター　　そうです。直接という形で。

利用者　　わかりました。参考にさせていただきます。

**図書館** 例えばですけど、練馬図書館と文庫さんや文庫連さんとの共催事業ということになれば、それは共催なので公用になるかと思います。生涯学習センターの方は、部屋によってですけど、早い段階で一般の予約が入ってしまうので、なるべく早くスケジュールを入れられれば押さえることも可能です。

**利用者** それで、例えば去年の12月は練馬図書館の方から一緒にやりませんかと言っていただいて、ここでブックトークなどをやらせていただきましたけど、その経験を活かして、今度はこちら側が図書館の方に持ちかけても共催になるのですか。

**図書館** それは内容を検討させていただくことにはなりますけれど、図書館から言ったからとか、言われたからということではなく、どちらでもできますので。

**利用者** わかりました。ありがとうございます。

**センター** 今、検討しているのは、建てかえではなくて、大規模改修は、区の予算の関係もありますけれども、基本的には設備関係を入れかえるというふうにお考えいただければ良いかと思います。エアコンも30年以上前に入れたままで、照明も非常用もということで、見ていただくと雨漏りなども各所でしています。管理のしやすいエアコンの設置を大規模の面で考えているというところです。

**利用者** 書籍の棚とかは変わらない。

**図書館** 棚は変わるところもあると思います。

**センター** 図書館では、バリアフリーの関係があるとか。ただ、そうすると、今度は置ける本の絶対数が減ってしまうこともありますので。

**利用者** 貫井はどうなるのでしょうか。貫井も同じような工事になると思いますが。

**図書館** 貫井図書館は、練馬区立美術館と。

**利用者** それは一緒ですね。

**図書館** 一緒の建物になっていまして、区立美術館そのものも、近い将来、改築ということが検討されていると聞いております。一体の施設ですので、貫井も、それほど遠くない将来に、改築という、大規模改修なのか、具体的な内容はわかりませんが、大きな工事が行われることになるかと思います。

**センター** 貫井は建てかえになります。全部、美術館とあわせて、今、検討を行っている状況です。練馬は改修なのですが、貫井では美術館の工事が大きいですね。

**利用者** どちらが先なのですか。

**センター** 計画では、練馬の方が先かなと考えておりますけれど、まだ、具体的には決まっています。練馬の方が進んでいるのかなと思います。

**利用者** この辺の住民の中で、何かすごく評判になったものが落ちついたら、もう改修のころなのですね。最初は「えっ」みたいに思っていましたけれど。

**図書館** そうですか。

**センター** 区としては、独立した施設は、概ね40年経ったら大規模改修のサイクルと考えているようです。

**利用者** 今、豊玉北地区区民館も改修中ですし、はつらつセンターも、何か、いろいろ機具を入れかえているので、私は豊玉地域集会所もやっているのですけれど、そちらにすごく集まっています。こちらは、生涯学習センターはもう取れないだろうという、我々一般の団体ではなかなか面倒だというのがあ

ね、抽選でどうのこうのって。だから、結構、今、集まってきて、桜台の地区区民館の分まで豊玉地域集会所に来てしまっています。

センター 桜台も改修していますね。

利用者 そうなのです。

センター 最近終わったところですね。

利用者 ですから、大学の演劇部みたいな団体も夜借りて、あそこにも、2階には、何でお年寄りが多いのに靴脱ぐようにしてしまったのかというお部屋が一つあるのですけれど、それは小さい方が入れるようにということをつくってあるのですが、そこには何しろ二つしかないので、すごく混み合っています。

それと、お話が出ていた周知についてですけれど、いろいろな催し物の周知というのは、いつもどういう形でしょうか。多分、人数が少ないと区報には載せられないでしょうし。

図書館 そうですね。

利用者 地域性からいっても狭いですし、いつもどうやってされているのでしょうか。

図書館 多くは区のホームページだったり、図書館のホームページであったり、そういったところでお知らせをするということと、あとは私どもでチラシ等を館中に置かせていただいて、皆様に持って行っていただいたり、そんなことでやらせていただいています。大きな事業になれば区報にも載りますけれども、おっしゃられたとおり、今は大体定員が30人という基準がありまして、それ以下は載らないということになっているので。

利用者 石神井公園区民交流センターで、私は今、消費生活係と一緒に協働で講座をたくさんやっているのですが、今、料理教室が全然載せられなくなってしまったのです。

利用者 そういうことであれば、私の町会には掲示板が22あります。先ほどもはつらつセンターの方が、人が集まらないのですけれど、貼ってもらえますかって持ってきたのですけれど、定期的にはつらつセンターは、年間、ひと月の予定表を、毎回配ることにはしているのですけれど、回覧しているのです。ですから、私の町会とか、近隣の町会ぐらいに、近隣には掲示板は余りないかと思いますが、お願いすれば、みんな貼ると思います。

図書館 ありがとうございます。

利用者 今、ドアのついたものも10ぐらいありますし。

図書館 そうですね。

利用者 そうです。濡れないのもありますから、ラミネートしなくても。

先ほど、はつらつセンターはラミネートしてこんなに大きいものを持ってきたのですけれど、月末に届くのと、中ごろに届くというものが掲示板にはあるので、なるべく早く持ってきていただければ。この辺の子どもに周知するのは、結構みんな見ていますよね、掲示板って。ですから、そういった団体には全然お手伝いできますので。

図書館 ありがとうございます。

利用者 もう一つ、いいですか。生涯学習センター側の大きな掲示物が入るもの、立て看板のような。

センター 緑色のものでしょうか。

利用者 そうです。今は何が入っているのでしょうか。

センター 今は区民文化祭のポスターが入っています。

利用者 そうですね。あれには図書館の情報は入らないのでしょうか。

図書館 そうですね。一応、生涯学習センターのお知らせが入るということですね。

利用者 そうだと思うのです。それで、一歩中に入って階段を上ったところには、両側に各施設の情報が入りますよね。

図書館 はい。

利用者 たまに小竹図書館に行くと、中に入らなくても、道路脇にこれからの行事とかを貼っているし、貫井図書館も中に入らなくても、チラシがぺたぺたと貼ってあるのです。ですから、図書館の中に用事がなくても、その中の情報がわかる。あれはとても便利だなと思っているのです。ここは中に入って階段を少し上がって、その距離などもあって、自転車に乗っているときおりてというのは、いま一つみたいなものがあるので、できれば外にあるとうれしいなと思っています。

利用者 若い世代だと、お母さん方はスマホなので、例えば操作、システムの問題になってしましますが、ネットの方の、登録すれば情報がもらえるみたいな感じに。全図書館だと広過ぎるので、自分で好きな図書館を保護者が選べてといった。

結構、関心はすごいです。教育熱、こういうイベントに対して、知れば参加するというお母さん方は結構いるので、デジタルシステムも、それが、多分、一番多くの人に。働いている方が多いので、今、共働き世帯もすごく多いので、なかなか図書館に用事をつくるというのも難しい。休日は休日で忙しいという。

利用者 公園側にはないですね、掲示物。

図書館 公園側は、掲示板はないです。

利用者 そうですね。でも、公園側が近いと思ったときがあって、私は、もう本当に正門の方ばかりなのですけれど、たまに裏門を通ってということがあるので、けれど、こっちには情報がないのだからって。

図書館 そうですね。

利用者 それから、要するにチラシなどは、頼みに行くと、これを出せというのですよ。登録を、と。

図書館 チラシを置くためにですか。

利用者 そうそう。だから、嫌だと私は言っているのです。これは、何とかならないのでしょうか。

図書館 私ども図書館側にもチラシを置くコーナーはあります。私ども図書館側のチラシの置き場に関しては、特に生涯学習団体でなければ置けないということにはしていません。

利用者 何か、去年書かされました。何とか、なりませんか。なるべくならどうぞというけど、方々へ流すのは、これを出してもらわないと出さない。

図書館 方々へ出すというのは、ほかの施設にもチラシを置きたいということですか。

利用者 そうです。それは漱石の話ですけど、夏目漱石の、3,000部ぐらいの。

図書館 チラシを3,000部おつくりになるということですか。



利用者 いや、ここはそんな力はないから、そんなには要らないです。100部ぐらいでいいのですが、ここに持ってきたら引き受けてくれたではないですか。

図書館 私どもの図書館では、今、おっしゃられた夏目漱石を読むという、そういう講座等に関しては、既に置かせていただいていると思います。

利用者 ええ。ありがとうございます。チラシは。

図書館 どういったチラシを置くかということになると、各施設それぞれに判断して、場所がそれぞれ限られますので、各施設で判断していると思いますけれども。

利用者 もう一つ。ココネリにあるのですね。練馬駅のところの。あれでは、ほうぼうへ出させてご案内しているのですが。ああいうものでは少ないから、もう少しやらないと。新宿区なども漱石の施設があるので、あそこら辺にも頼んでいるのですが、各区にはいろいろ頼んでいるのですが。

図書館 この施設ということで考えていただければ、私ども図書館側には置かせていただいておりますので、施設をご利用の方には見ていただいていると思います。

利用者 狭いですね。

図書館 狭いでしょうか。

利用者 でも、団体登録の制度とチラシを置くことは違いますよね。

センター 違うと思います。

利用者 団体登録は、借りるための。

センター そうです。

利用者 施設を借りるための団体登録ですよ。

センター チラシは、今日は図書館の懇談会なので、詳細は控えさせていただきますが、基本的に区内のイベントで、区内の文化活動、それと営利目的ではないとか、先ほど館長がお話したように、センターとしての判断基準に合致すれば置かないということはないです。団体でなければいけないということはないと思います。窓口で、こういったイベントで、こういったチラシで何部とおっしゃっていただければ、センターの判断基準で判断しますので、団体でなければいけないということはないです。登録しなければいけないということはないです。

利用者 ある程度、公的なところが後援していたりすると強いですし。

センター そうですね。ただ、後援していても、例えば練馬のイベントではないとか、イベント参加者に誰も練馬区民もいなくて、イベントの場所は文京区ですと言われると、置けないかなとか、そういったものはあります。東京都主催でも、練馬でやるイベントだとか、詳細によるので、何ともお答えは難しいのですが、個別、個別で。

図書館 私どものところには、いろんなところから、ポスターとか、チラシが送られて、もう日々、送られてきます。かなりの量を、毎日、毎日、受けていますので、その中で、できるだけ皆さんが手に取っていただいて、役に立つなり、そういうものについて置かせていただいているところです。

利用者 ありがとうございます。

図書館 すみません、なかなかお話の説明ができないのですが、こちら側は、確かに公園側のところには、今のところは掲示板のようなものはないので、建物の案内もないぐらいですかね。特に書いてないと思うのですが、今後はそう

いったことについても、改修のときには何かできればいいなというのが、まずあります。すぐに何かをつくるというのはなかなか難しいので。

利用者 もちろん、全然そんな。

図書館 また、先ほど地域集会所などのお話をいただきましたが、今、練馬区の貸館施設はいろんな種類があるのですけれど、生涯学習センター、文化センターなどが入っている公共施設予約システムがありまして、地域集会所や地区区民館は、また別のシステムとなり、別建てになっています。それぞれに使い勝手も登録も違うので、地域施設の方で使っている方々は地域施設の中でやりくりすることがどうしても多くて、新しく公共施設予約システムの方に入ろうとすると、そちらの登録をしないといけないので、なかなか難しかったりするのかなと。それと、使用料の基準も違ったりします。

利用者 こちらは、高齢者何名だったら無料とかということですね。

図書館 そうですね。ですので、なかなか地域集会所改修のときに、他の施設を借りようとしたところ、値段で躊躇してしまう方もいらっしゃると思います。今後、施設改修後にこの生涯学習センターの使用料がどうなるかはまだわかりませんが、現在は区のこういう施設は、別に新しいから高いとか、古いから安いということではなくて、施設そのものの目的と広さでいろいろ計算をされて基準が決められているところです。

ただ、それもどんどん見直しもされていますので、今後どうなるかはわかりませんが、いずれまた何か事業をおやりになるということでしたら、ご相談いただければ、生涯学習センターにも協力をいただいてやりたいと思います。

利用者 わかりました。ありがとうございます。

利用者 無理だとは思いますが、図書館の問題ではないのですが、生涯学習センターの方にしかちょっとした喫茶スペースが無いですね。

センター ゆうゆう喫茶ですね。

利用者 そうです。本を読んでいて、おながすいてきても、かばんを置いてどこか行けばいいんですけど、そういうコーナーがあれば。

センター 軽食とか、喫茶とかしながら、借りた本を読めるとか。

利用者 そうです。図書館で、ずっと根を詰めた後、そっちに行ってお茶というか、パンか何かあるのでしたっけ。

センター 軽食ですね。スパゲティや焼きそばを出しています。

利用者 何か、そういうものがあるけれど、あのカウンターのところだけなので、何かそういうのがあると、オープンな感じがして。はつらつセンターは、そこにもう食堂みたいなものがあるのですね。何か、ぜひたくかもしれないけれど。

センター 庁内でも、検討のアイデアは出ています。

利用者 駅前まで行くのも何ですし、近くにお店はあります。

センター 区民の方に、飲食できて本もそこで読めるといったスペース設置について、検討を続けているところです。どうなるかわからないですけど。

利用者 図書館と両方でよろしくお願いします。

利用者 それはですね、12館、同じようなものが必要だと思います。結局、図書館の中では声を出せないでしょう。ですから、どこかで出て行って話をするとか。そ

れと、私のところは大泉ですけど、大泉などはだいぶ降りて行って、遠くまで探していかなければならないのですね。ですから、打ち合わせなどというのは全くできないのです。声出してはいけないではないですか。「やめてください」と若い子に言われてやめてしまうというようなことで、これはどこでも困っているのではないのでしょうか。

**利用者** 石神井図書館で、2階にテラスができたと言って喜んでいたら。どこも苦労していると思いますよ。あれは絶対、中央図書館というよりは、全部やらなければだめですね。

**図書館** ご覧になられたと思いますけれど、石神井図書館の2階テラスの工事が最近終わって使えるようになりまして、そこにパラソルを置いたりして、そういう施設になりました。

**利用者** どこでも出来るのですよ。大泉図書館にも裏に随分土地がある。

**図書館** はい。

**利用者** だから、ここもありますから、12館歩いてみようかと思います。

**図書館** ありがとうございます。こちらの現状で言わせていただきますと、練馬図書館部分の開架のところでは、皆さんが声を出さないような静かな空間になっています。先ほどおっしゃられたような打ち合わせとかということだと、お話しいただいた喫茶コーナーの前がロビーになっておりますので、そちらの方ではお話しができるので、そちらに移ってお話をされている方が多いのかなと思っております。現状ではそうっております。今後、改修するときなのですが、では、どこからどこまでが本当に静かにしてほしいという部分なのか、ここはお話ししても大丈夫ですよという、そういうすみ分けをどうするかというのは、まだこれからの議論になってくるかと思います。

**利用者** 質問していいですか。隣に、前に情報公開室があった、その建物が壊され、今、公園になったそうですね。広場になったという。どうしてああいうふうになったのかということが一つと、今、皆さんがおっしゃっているようなものをあそこにつくればいいのかと思うのですけれど、だめなのではないでしょうか。

**センター** あそこには情報公開室がありまして、区の情報公開課が移りまして、以前の建物の老朽化が、区で想定していたよりも激しかったので、早急に壊さなければいけないということで、そこを壊したのですね。そのまま空き地になったのですけれども、その用途について、今後、使い方を本庁舎の方で検討します。

ただ、いつまでも遊ばせておく土地というわけにもいかないのです。それと、区の、例えば、今、皆さんご存じだと思いますけれど、区内に空き地はなかなかなくて、区で有効活用できる土地として、場所もいいですし、駅から近い豊玉のところなので、あそこを、一応、暫定として整地はして、周りの方に使っていただく、休めるスペースということで、ああいった整備をしています。

ただし、公園のように決まりがあって管理できるようなものではない暫定の土地です。

**センター** 区で有効活用できるように、早急に内部で検討しています。ただ、建物を建てるというのはお金と時間もかかりますし、建ててしまうと、もうそれに即した事業しかできなくなってしまうので、とりあえず現状のままで、では、何をや

ろうかというところから、今、検討していると。全庁的に。教育の部門と文化の部門、それと保育にも使えるのかとかですね。

利用者 この並びですから、生涯学習があつて、図書館があつてなので、そこが連携できる、行ったり来たり、いろいろと交流ができる場所だったらいいなと。

センター 通常改築などをやる場合には、次を考えた上で着手するのが普通なのですが、老朽化が激し過ぎたので、まず壊すのを先にしないと、というところで壊したということです。

利用者 わかりました。

利用者 近所から見ていると、豊玉公園があるのに、何だこれはといった感じでした。

利用者 私も不思議でした。すごく。

利用者 あっという間に「公園できたのね」みたいな感じで。ちょっと座れるところがあるけど、誰がくつろぐのかなと。公園であれば、遊戯物が入るとか、遊べたりするではないですか。

センター そうですね。

図書館 割といろいろ使っている方はいらっしゃるようですね。いつ通っても、ベンチに座っている方もいらっしゃるし。

センター お昼、食べたりとか。

利用者 一応、この辺、文化の香りがする街ですからね。

センター 検討させていただきます。

図書館 時間も大分予定の時間が迫ってきているところですけども、まだ言い足りないというところがありましたら、ぜひ、いただければ。

利用者 家族会議で、主人と私と娘の案を、一応、簡単に紹介してもいいですか。

図書館 ありがとうございます。

利用者 私は、コンシェルジュみたいな、大人にも、子どもにも、本って、来て何を読もうかなと思って。私は、一人好きな作家さんだと、ひたすらそれを借りてしまうのですね。次、どこに行こうと。でも、こういうのが読みたいんだけど、こういう内容どうだろうってわからなくて。例えば気持ちが優しくなる本とか、挑戦とか、そういう自分が読みたい本を紹介してもらえたら、次の作家さんの取っかかりになるのかなと。また、今、本離れが多いので、お子さんにしても、若者にしても、それ以外の人にしても、何かそういうのがあると。多分、そういう相談、今も乗ってもらえるんでしょうけど、わからないので。目立つような形であると、わかりやすいかななんて。

あと、主人は仕事でなかなか図書館に来られなくて、特にスマホとかタブレットで、予約で。将来的にはタブレットで読めて、満員電車で本を開けなくて、でも、スマホなら読めると。もっと本を読みたいのになという。イベント情報もそこに流せば、関心のあるものには参加できたりするのではないかと、そういう意見で。あと、私はコンシェルジュのほかに、来て楽しい。もし改修されるなら、色使いとか、デザインとか。今、日本中にいろんなすてきな図書館ができていますので、少しでも予算をかけていただけたらと。

あと、中三の娘が今日は来られないので、意見を書きました。すみませんが、書いてきたものを読みますね。絵でも描いてきたのですけれど。「私は、表紙

の一部として、主人公をITで写真撮影ができる図書館があったらいいなと思います。小学校のころ、先生に主人公の気持ちになって考えてみましょうと言われたことはあります。ですが、それは、結構、難しいことだと思いました。主人公は性格も違えば、歳も違う。あと、割と主人公が動物のときとかが多いですね。そんなときに、見た目だけでも主人公に寄せたら、楽しくなるのではないかなと思います。「なかなかいい写真がとれたな。そういえばこの本ってどんなストーリーだっけ。」そうやって本を借りるのも変なきっかけではありますが、ありなのではないかと思います。『ごんぎつね』の『ごん』の気持ちを知るために、耳と尻尾をつけて考えてみる図書館、なかなか楽しそうですね（笑）。図書館の中で撮影を許可するのは現実的でないかもしれませんが、私はそんな図書館に行ってみたいと思います。中三女子」。

すみません。さっき喫茶コーナーの話題がありました。そこを、例えばコミュニティスペースとか、イベントスペースにできたら、さらに楽しく、何かやっている公園で遊んでいた人が来る。そうすると本を読むきっかけになるというような感じで。すみません、早口で。うちの家族から出た提案でした。

図書館 後でコピーをとらせていただいてもいいですか。

利用者 差し上げます。すみません、乱雑な字ですが。

図書館 ありがとうございます。

利用者 さすが若者だなと思います。発想が。

図書館 こういうもの、ありますよね、どこかの駅前とか。

センター 図書館でも。

利用者 ああ、あるのですか。

図書館 ですから、実現は、技術的にはできそうですね。

センター 私立図書館とかで、やっていないでしょうか。こういったものが、ありそうな気が。

図書館 少し違うかもしれませんが、読書のアニメーションというのが、もともとそういう手法はあるのですね。多分、言い方が違うだけで、そういう考え方というものはあるので、全然離れているわけではなくて、とてもいいアイデアだと思います。それを実現していくには、いろんなアイデアをいただいて、採用させていただけるのではないかなというふうに伺いました。

利用者 小さな意見なので。

図書館 いえいえ、本当に貴重なご意見、ありがとうございます。

センター コミュニティスペースというものも、確かにちょっとありかなと思うのですね。改修の方で、「どれだけ」というものもありますけれど。

利用者 そのままやっても、何か。

センター そうですね。

利用者 大人の交流で、その本について、何か。

利用者 こういう、図書館から連結していて、でも、図書館ではない場所があつて、もしそこにキーボードとか、何かそんなものがあつたら、すごく楽しいイベントが、本とかと一緒にあった、それこそ。

利用者 芸術文化。

**利用者** そう。ですから、そこでこうやって、お隣のキッズボランティアの方などで。私、本当に思ったのですが、そうやって会えるってすごく大事なことだと思うのですね。ですから、そういうものを保証してくれる、欲を言えば、余りいろんなものがない、ただの本当にスペースだったりとか、もちろん喫茶コーナーなどもちろんなのですが、余り遠慮がなく、人たちが集まって、いろんなことができる場所があったらいいですね。

**利用者** 何か、今、よく世の中でテーマになっている居場所、緩やかにつながる。図書館って、そういう役割を、今後、していける場所だと思うのですね。そんなものを、すごく期待しています。

**図書館** ありがとうございます。いただいたご意見には、本当に生涯学習センターと一緒にやっていく必要がある部分も多いかと思います。今日は本当に一緒に聞かせていただいたので、今後、打ち合わせをしていく中でも、「あのときああ言っていたよね」という意味では、すごく参考になりました。

**センター** 大規模改修、改築などというと、美術館のように、すごいものができると思うのですが、大規模改修の中でどれだけ実現できるかなというところはあるかなと。ただ、改修しても建物の基本的な柱とかは弱っているので、いずれ改築のときも来るとは思うのですね。ただ、いつの時点でこういった材料を皆さんから伺って実現するかというところもあるので、今回できるかどうかというのも含めて、検討させていただきたいと思います。

**利用者** プラス、この隣の空き地のところの有効活用の方もあわせてということで、よろしく願いいたします。こちらに住んでいる人たちのこういう気持ち言葉になったというところで、意見というふうに。

**図書館** ありがとうございます。なかなか隣の部分ではあるのですが、現在、練馬図書館の部分ではないので、そこまではなかなかふれられないところもあるのですが、今日は本当に貴重なご意見をたくさんいただきまして、ありがとうございました。